

平成30年3月30日

宮古島市

## エコアイランド宮古島宣言 2.0 の策定について

宮古島市は、平成20年3月31日に「エコアイランド宮古島」を宣言しました。この度、宣言から10年を迎えるにあたり、新たなエコアイランド宮古島宣言にバージョンアップし、エコアイランド宮古島宣言 2.0 を発表します。

### 1. 趣旨

これまで、様々な場において市民の皆様と意見交換する中において明らかになってきたこととして、「エコアイランド宮古島」という言葉は浸透しつつあるものの、市民の皆様が抱くイメージにはばらつきがあります。特に

- エコアイランドとは何かよく分からない。
- 自分たちの生活とは関わりを感じられない。
- エコアイランドの取り組みの重要性は理解できるが、どう関わればいいかが分からない。

といった声が多くある中で、市民主体の持続的な取り組みに繋げていくためには、エコアイランド宮古島を再定義し、ビジョンを改めて明確化する必要があると考えました。

エコアイランド宮古島宣言2.0  
「 千年先の、未来へ。 」  
～持続可能な島づくりの取り組み～

○エコアイランド宮古島宣言（平成30年3月30日）

1. 私たち市民は、島の生活を支えるかけがえのない地下水を守ります。
1. 私たち市民は、美しい珊瑚礁の海を守ります。
1. 私たち市民は、みんなの知恵と工夫で、限りある資源とエネルギーを大切にします。
1. 私たち市民は、ゴミのない地球にやさしい美(か)ぎ島(すま)宮古(みゃ〜く)島(ずま)を目指し、一人ひとり行動します。
1. 私たち市民は、緑・海・空を守り、すべての生物が共に生きていける環境づくりのため行動します。
1. 私たち市民は、よりよい地球環境を取り戻し・守るため、世界の人々とともに考え・行動し、未来へバトンタッチします。

## 2. エコアイランド宮古島宣言 2.0 の概要

エコアイランド宮古島宣言 2.0 の特徴としては、市民の皆様と目指す未来像を共有化することを重視しました。

- ① イメージを共有化するため、新たに標語を設定（様々な場面で活用する）
- ② ゴールを設定（2030 年及び 2050 年の目標値を設定する）
- ③ ターゲットを絞り込む（網羅的にしない）

## 3. 標語

標語づくりにおいては、市民意見を最大限反映することとし、ワークショップやアンケート等を通じて、市民の皆様が抱くエコアイランドの理想像や関連する意見を収集してきました。そうした意見を踏まえて標語案を策定し、パブリックコメントを実施。そうした意見を集約し、

「千年先の、未来へ。」 に決定しました。

## 4. ゴールの設定

2030 年及び 2050 年のゴールについては、案を公表し、平成 30 年度において市民の皆様と議論を重ね、決定します。現時点における主要なゴールとして、3つのゴールを設定する案としています。

- ゴール①：地下水水質・窒素濃度
- ゴール②：1人1日当たり家庭系ごみ排出量
- ゴール③：エネルギー自給率

## 5. その他

主要3指標の議論とともに、その他にもエコアイランド宮古島の将来像を規定する指標の設定を行う予定としています。

またこのビジョンを実現するための計画として、エコアイランド宮古島推進計画の改定作業も並行して進める予定です。

以 上

【お問い合わせ先】 宮古島市企画政策部エコアイランド推進課 三上  
電話：0980-73-0950（課直通）